

Pittsburgh Cross Bridge Project

令和5年度Pittsburgh Cross Bridge Project を開催します

開催期間：令和5年7月12日（水）～7月21日（金）



さいたま市 さいたま新都心

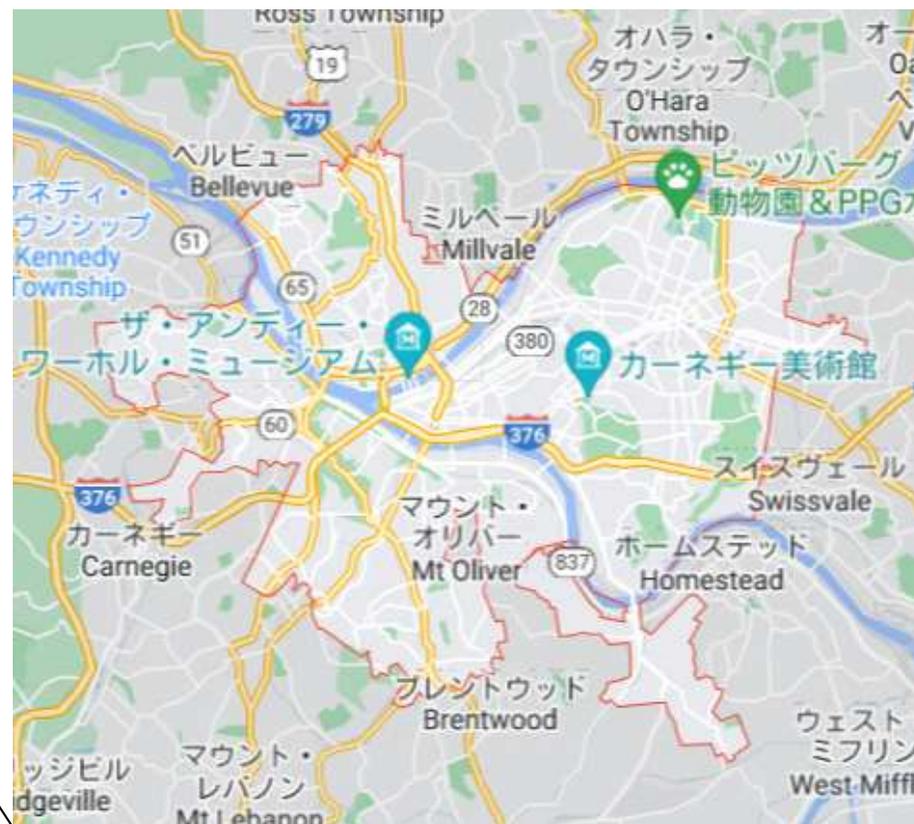


ピッツバーグ市 Three Sisters Bridge



ニューヨーク市 国際連合本部

アメリカ合衆国ペンシルバニア州ピッツバーグ市



- 場所 アメリカ合衆国ペンシルバニア州ピッツバーグ市
- 人口 約30万人（さいたま市約134万人）
- 面積 142km²（さいたま市217km²）
- 気候 温暖湿潤気候であるが、内陸部に位置するため、冬季は沿岸部の都市と比べると寒い。
- 交通 シカゴ、ワシントンDC、ニューヨークといった米国東部の主要都市に繋がる鉄道網の要所である
- 特徴 かつては全米の約半分の鉄鋼を産出していた「スチールシティ（鉄鋼都市）」であったが、市の方針を切り替え、ハイテク企業を積極的に招致した結果、現在は最先端技術産業の中心地（「テクノロジーハブ」）となっている。

参考：
JETRO調査レポート（2019年3月）
ピッツバーグ市サステナビリティ・レジリエンス課資料

さいたま市とピッツバーグ市との関係



- ・ 昭和56年 旧大宮市とペンシルバニア州との教育交流
- ・ 平成10年 姉妹都市提携
- ・ 平成30年 姉妹都市提携20周年
清水市長がピッツバーグを訪問
- ・ 令和元年 ピッツバーグ市代表Charles Stout氏が来日
大宮国際中等教育学校開校式に出席
- ・ 令和元年 細田教育長がピッツバーグを訪問
現地の市長、教育長、各大学と協議
- ・ 令和2年 コロナ禍でプログラムを中止
- ・ 令和3年 第1回プログラムをオンラインで実施
- ・ 令和4年 費用の高騰によりプログラムを中止

令和5年度 Pittsburgh Cross Bridge Project 概要

さいたま市をより良くする政策とは何か？

～さいたま市、ピッツバーグ市、国際連合、米国の大学への訪問を通して考える～

プロジェクト内容

さいたま市立高等学校および中等教育学校の後期課程に在籍する生徒から希望者を募り、さいたま市での市政に関する事前学習、研修当日のピッツバーグ市姉妹都市交流、アメリカの大学訪問、国連本部見学等、グローバルな視点での日本とアメリカに関する学びを通して、さいたま市をより良くする政策プランを作成します。作成した政策プランは、内閣府主催の地方創生政策アイデアコンテストに応募し、専門家に審査してもらいます。

研修日程

事前研修

5/28, 6/1, 6/4,
6/11, 7/8

研修当日

7/12~7/21

事後研修

8/9, 8/27, 3月

令和5年度 Pittsburgh Cross Bridge Project①

事前研修

第1回：さいたま市の市政についての勉強会

【5月28日（日） 9:00-12:00 会場：市役所】

第2回：RESAS研修

【6月 1日（木） 16:15-17:30 会場：オンライン】

第3回：模擬国連ワークショップ

【6月 4日（日） 終日 会場：市立教育研究所】

第4回：日本薬科大学訪問

「まちづくりとヘルスケアについて学ぶ」

【6月11日（日） 9:00-12:00 会場：日本薬科大学】

第5回：研修出発に向けた結団式、直前指導

【7月 8日（土） 15:00-17:00 会場：市役所】

※「RESAS」とは人口や産業などに関するビッグデータを集約し、可視化するシステム



令和5年度 Pittsburgh Cross Bridge Project②

研修当日①

1日目（7月12日（水））

ピッツバーグ市到着。ホストファミリー宅へ移動

2日目（7月13日（木））

ピッツバーグ市内大学訪問（デュケイン大学、等）

3日目（7月14日（金））

ピッツバーグ市役所表敬訪問、市内高校生との交流

4日目、5日目（7月15日（土）、16日（日））

ホストファミリーとの時間



令和5年度 Pittsburgh Cross Bridge Project②

研修当日②

6日目（7月17日（月））

ニューヨーク市到着、ニューヨーク市内フィールドワークⅠ

7日目（7月18日（火））

ニューヨーク市内の大学訪問、
A L T 経験者との意見交換会、ハイライン・ツアーへ参加

8日目（7月19日（水））

国際連合本部を訪問、ニューヨーク市内フィールドワークⅡ

9日目、10日目（7月20日（木）、21日（金））

ニューヨーク発、羽田空港着



令和5年度 Pittsburgh Cross Bridge Project③

事後研修

第1回（8月9日）：日本薬科大学訪問

米国研修の成果報告

～米国の視点から見た日本のヘルスケア～

第2回（8月27日）：政策プランの最終調整



事後研修以降は、政策プランを最終調整し、令和5年9月下旬に開催される地方創生政策コンテストに応募します。

コンテストの結果を待って、令和6年3月中旬に成果報告会を開催します。